



# エコネット町田 通信

*ECONET Machida Newsletter*

## 町田第6小学校へ初めての出前授業

今年の2月28日(木)町田第6小学校4年生67名への出前授業を行いました。本校は高ヶ坂団地に隣接し、恩田川が近くを流れています。事前打ち合わせで訪問したところ、今年の4年生の学習テーマで昨年秋からこの川についていろいろ調べている。川にゴミが目についたので、きれいな川にしようとして小型のポスター「ゴミは捨てないで」を皆で沢山作り、恩田川の遊歩道で目に付きやすい場所に10枚横並びに500mごとに掲示することも行なっているとのことでした。

エコネット町田という団体が清掃活動や近隣小学校への野外学習をしていると聞き、代表している私のところにボランティアコーディネーターから連絡があり、以上の経緯の説明があり、出前授業の要請を受けました。

この学校には以前、私の子供も通学しお世話になったこともあり、早速学校に伺い武藤校長先生と担任の先生と進め方を打ち合わせ、28日の実施が急遽決まりました。

内容としては、寒い時期なので川でのフィールドワークは避け、室内での授業で行う、内容は恩田川の今昔の解説、我々ボランティア活動状況の説明、水はきれいかを見るCODキッドによる調査も提案しました。学校側からは児童が今まで調べてきているので質問の時間も入れて欲しいとのことで概要が決まりました。また来年度は暖かい時期に野外でのフィールドワークでの体験学習で行うことにしました。今回は私と杉山さんの2名で対応しました。最初に恩田川の歴史を語り、以前は曲がりくねった川だったと説明。校長室に上空から昔、撮影した写真にその姿があるので見て欲しいと伝えました。

次に前日採取した恩田川の水を使って、グループごとに水質調査に入り、CODキッドでの観察を行いました。児童には初めての経験で大変興味深いようで、水のきれいさもわかり驚いておりました。最後にパネル写真での恩田川に棲む魚の説明と町田の鳥の「カワセミ」の話で終了しました。

参加した4年生の皆さんは元気で活発な子供たちでした。児童からの質問も今日の授業の関するもの以外に、昨年から初めていた河川調べに関わる質問も次々とありました。川底の石についての質問など私達に回答できないものもありました。(瀬川記)

## 登戸～宿河原、二ヶ領用水を散策！

真光寺川部会では、1月、2月は川の清掃は中止、1月には新年散策を行っています。今年が多摩川から水を引いた二ヶ領用水を歩きました。以下、簡単に報告します。

1月13日(日)、8名が参加し、鶴川を10時に出発して登戸駅で下車、多摩川に出る。朝方は曇り空、寒いスタートでしたがその後天候に恵まれて散策を楽しむことができました。登戸駅周辺は整備のため工事中で雑然としていました。

最初の見学は「二ヶ領せせらぎ館」。昭和49年の台風で宿河原堰は粕江側が決壊し大きな被害が起きました。住宅がブカブカと流されている光景に驚きました。二ヶ領せせらぎ館は堰提を整備する過程で記念館として新設されました。多摩川の魚などが数多く飼育されている。

そもそも二ヶ領用水は多摩川からの水を人工的に流し稲毛領と川崎領にまたがる田んぼの農業用水として利用するために作られた人工用水で、1611年(慶長16年)に完成した大治水工事でした。

この川沿いには桜の木が植えられ春になると兩岸に桜が満開、そして流れに桜吹雪の花びらが流れる姿はホットするひと時です。

私事ですが、昭和50年前後に、宿河原にあった工場に勤めていました。しかし当時の様子は全くなく住宅が密集している様子に驚き。しばらく散策していると、「宿河原幼稚園」の案内が目に入りました。この幼稚園には子供2人がお世話になりました。何回かは送り・迎えをしたような記憶が蘇りました。

近くには南武線があり、当時この沿線には多摩川梨が溝の口から稲田堤にかけて栽培されていました。1980年前後のバブル時には、梨畑が突然、砂利の採取場になり砂利ブームが起きたことを思い出した。この地域は遙か昔は海の一角とか。砂利は思わぬ宝に化けました。

その後、川崎市緑化センターで温室や庭園を散策し、最後に川沿いの吉田兼好の徒然草115段の碑の前で記念写真を撮りました。

散策は12時ころに終わり、宿河原駅近くのレストランで昼食。ビールで乾杯し昼食を兼ねた新年会となりました。帰りは向ヶ丘遊園駅まで歩く。以前運行していたモノレールは撤去され跡地は遊歩道として整備されていました。その一角にはスーパーダイエー、当時の白い建物が健在で。流通合理化の犠牲の生き証人の感じがしました。

午後2時に鶴川に戻り、4時間の散策となりました。天候に恵まれて清々しい1日でした。この日の歩行は15000歩でした。皆様ありがとうございました。(記:生江 透)



徒然草の碑の前で

## 真光寺川五條池 27年ぶりのカイボリ実施

12月26日(木)～27日(金)、東京都が真光寺川の右岸の権現橋と下堰橋の間にある池(通称五條池)のかいぼり(掻き掘り・泥さらい)を行いました。当会は発足以来この池の清掃を行ってきた関係からボランティアとしてお手伝いをしました。

東京都の担当は南多摩東部建設事務所(以下南東建)で午前8時から池の水抜きが始まりました。10時に南東建と当会会員が集合して開始の挨拶を行い、生き物捕りがスタートしました。

小さい池ですがエビが最も多く、黒メダカが100匹位、アメリカザリガニも約30匹、タモロコが10数匹、ドジョウが2匹、小さいフナも捕れました。11時から池の泥をさらい土のう袋に詰めに入りました。

しかし、泥が思いのほか多く、なかなかさらいきれず、翌日も朝から泥さらいを行いました。その後、川の水を注入し、12時頃には川底の砂利が見えるほどきれいになり、参加者から「底がきれいに見える」と歓声が上がりました。

池に戻した生き物が気持ちよさそうに泳いで行きました。午後1時40分かいぼりが終了。使った土のう袋は100袋を超えたとのこと。池の設置以来27年振りのかいぼりで池がきれいによみがえりました。

これからも地元の皆様に親しまれる池となるよう取り組んでいきます。(記:黒田)

五條池のカイボリ



### 今年の境川クリーンアップ作戦は5月25日(日)に繰り上げ

例年8月に実施していた境川クリーンアップ作戦は5月に決まりました。台風襲来時期をずらして行うことになりました。昨年は大雨で残念ながら中止でした。今年で19回目、主要会場は相原から一本桜まで11箇所で行われます。毎年、我々は親水広場会場に集まり参加してきました。沢山の方の参加をお待ちしています。

## 鶴川第3小学校4年生、真光寺川の自然を学ぶ

2月1日(金)、鶴川3小の4年生3クラス102名が引率の先生、ボランティアコーディネーターと共に真光寺川を訪れました。10:50に広袴公園に集合、挨拶、真光寺川を清流にする会の参加メンバーの紹介の後、調整池を一周、鳥や植物の観察をし、真光寺川を歩きました。当方からは吉田、生江、野田、黒田、山本の5名クラス毎担当して案内をしました。

川の兩岸に別れ、遊歩道を川の様子、水の具合、植栽の様子、ゴミの有無などを観察しながら掻い掘り後、間もない五條池、下堰親水を経由し、いこい会館までゆっくり歩きました。

冬場で残念ながら魚や昆虫等は見られませんでしたでしたが寒くもなく皆元気で楽しそうでした。いこい会館でトイレ休憩を取り、学校までの帰路につきました。

この2日前の1月30日には黒田、山本の2人で学校に出かけ、4時限の時間に4年生全員に「真光寺川」「真光寺川を清流にする会の活動」写真パネルを使つての「真光寺川の魚」「真光寺川の鳥」の話を致しました。

「なぜ清掃をしているの？」などいろんな質問が出、よい時間を過ごせました。(山本記)

### 行 事 案 内

行事名	実施場所	実施日			開始時間
		4月	5月	6月	
恩田川清掃	坂下橋付近	4	2	6	10時
真光寺川清掃	真光寺川全域	14	12	9	9時半
境川清掃	鹿島橋付近	—	—	—	10時
推進連絡会	町田フォーラム4階活動室	28	26	23	14時

(注) 5月の境川清掃は境川クリーンアップ作戦に参加するため中止します

- ・エコネット町田通信 第94号 2019年3月24日発行
- ・発行人 瀬川 晋
- ・郵便番号 194-0031 町田市南大谷1327-128 Tel/Fax 042-722-2827
- ・エコネット町田HP <http://ekonetmathida.web.fc2.com>